

令和6年度 学生チャレンジプロジェクト 成果報告書

事業区分	④⑥⑦
プロジェクト名	トヨタ自動車との連携によるウーブンシティでのマンション内でのカーシェアリングの実証実験に向けた取組
代表者 (所属・学年・氏名)	現代マネジメント学部・3年・山田麗香
責任教員名 (役職・氏名)	現代マネジメント学部・准教授・水野英雄
予算総額	300千円

1. プロジェクトメンバー (氏名・学部・学年・役割)

山田麗香・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年・代表者、プロジェクトの統括、予算の管理
高橋華・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年・トヨタレンタリース愛知等との折衝
坂根璃胡・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
角田遥彩・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
二ノ宮杏璃・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
野田歩実・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
松田成未・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
武藤愛佳・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
山下美並・現代マネジメント学部現代マネジメント学科3年
アンケート調査の実施、実証実験プランの作成は全メンバーで取り組んだ。

2. プロジェクト開始の背景・経緯や目的等

プロジェクトメンバーは、2024年2月の『EMIRA ビジコン 2024 エネルギー・インカレ』(主催:EMIRA 編集委員会 (株式会社 KADOKAWA、東京電力ホールディングス株式会社、株式会社読売広告社)、早稲田大学パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム (PEP)) において「マンション区分所有者間のカーシェアリング」をテーマに、大規模なマンション内の駐車場には休日にはしか使用されていない車が多く駐車されており、使用していない時間に他のマンションの住人に貸し出すカーシェアリングの仲介ビジネスとそのためのアプリを提案して TEPCO 賞を受賞した。

移動手段である車が殆どの時間は駐車場に置かれているだけで利用されていない点に着目したことは「自家用車」を各家庭が所有するというスタイルの課題を浮き彫りにし、変革期にある自動車の本質的な問題を指摘している。マンション内でのカーシェアリングの普及は自動車の在り方を根本から変えることにつながる。

自動車は自動運転や EV (電気自動車) 等のエコカーへの転換だけでなく、社会全体における在り方も変革期にある。そのためトヨタ自動車は静岡県裾野市で自動車の在り方を実証実験するウーブンシティを建設中で 2025 年秋からの実施を目指している。カーシェアリングに関するビジネスプランをトヨタ自動車とウーブンシティを運営するウーブンバイトヨタに紹介したところ、実現可能な提案として評価され、事業化やウーブンシティでの実証実験に向けたアドバイスを受けた。

その経験を踏まえて令和6年度の学生チャレンジプロジェクトで「トヨタ自動車との連携によるウーブンシティでのマンション内でのカーシェアリングの実証実験に向けた取組」に取り組んだ。令和6年度のプロジェクトでは、マンション内でのカーシェアリングを 2025 年からウーブンシティで実証実験を行うための準備として、①顧客ニーズの把握のためのアンケート調査、②実証実験プランの作成、③トヨタ自動車・ウーブンバイトヨタ等との折衝、④ウーブンシティ等のトヨタ自動車の関係施設への訪問、を行った。社会を大きく変える新たな自家用車の在り方として、自家用車でなく、「集合住宅車」といえるもの

を目指すことに取り組んだ。

マンション内でのカーシェアリングの実現で、①個人にとってはクルマの維持費の削減、②企業にとっては新たなビジネスチャンスの創出、③マンションの管理組合にとってはマンション内のコミュニティ形成の促進や自転車やベビーカー、レジャー用品等の他の個人所有の機材の共有化、④社会全体としては自動車の台数の削減による生産や廃棄にかかる資源とエネルギーの削減、駐車場の建設コストとエネルギーの削減、無駄な自動車の利用の削減、というメリットがある。その結果、SDGs の 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに、9. 産業と技術革新の基盤をつくろう、11. 住み続けられるまちづくりを、12. つくる責任 つかう責任、の達成にも貢献する。

本取組の実現のために、既の実施されているマンション内でのカーシェアリングの事例を調査したが、カーシェアリングの事業者がマンションの敷地内に 1 台～2 台程度を設置して住民が利用するというものであり、区分所有者間での貸し借りは行なわれていなかった。その理由は、高額な車両を貸したくないという意識、事故等のトラブルへの危惧、料金設定の困難さ、責任主体の明確化の必要性、が挙げられる。

カーシェアリングに関する先行研究としては、カーシェアリングの技術的な課題、具体的には EV によるカーシェアリングのカーボンニュートラルへの貢献や移動の最適化に関する研究が行われていた。本取組に関連する研究として、カーシェアリングのシステムに関しては、岩渕泰治「AI と IoT から見たカーシェアリング」『運輸と経済』第 77 巻第 6 号、47～55 ページ、2017 年では、パーク 2 4 のカーシェアリングを事例として、事業者の立場から事業化の経緯やその展開のための工夫、具体的には利用データの蓄積による新たな制度設計や事故の防止、さらには自動車への関心や所有意欲の高まり等が示された。永野清仁・杉山学・松井猛・草野邦「大学におけるカーシェア実証実験と大学生のモビリティ意識分析」『群馬大学社会情報学部研究論集』第 30 巻、37～56 ページ、2023 年では、群馬大学におけるカーシェアリングの実践事例とアンケート調査による利用者意識が示された。地方の郊外型の大学では利用者のニーズにマッチすることでカーシェアリングが導入しやすい。一方で、愛知県はクルマ社会であり自家用車の保有率が高く、カーシェアリングが普及しにくい。そのため大学でのカーシェアリングは導入されていない。

3. プロジェクトの成果及び達成状況

2. で述べたように、マンション内でのカーシェアリングの実証実験をウーブンシティで行うために、①顧客ニーズの把握のためのアンケート調査、②実証実験プランの作成、③トヨタ自動車・ウーブンバイトヨタ等との折衝、④ウーブンシティ等のトヨタ自動車の関係施設への訪問、を行った。

①に関しては、一般の方と椙山女学園大学の大学生を対象としたアンケート調査を行い、以下の知見を得た（添付資料①、添付資料②）。

（1）マンション内でのカーシェアリングに関する意識調査（2024 年 6 月～10 月に実施、96 件の回答）

一般の方を対象としてマンション内でのカーシェアリングに関する意識調査を行った。対象は椙山女学園大学のオープンキャンパスに来場し、プロジェクトメンバーによる学生プレゼンテーションを聞いた高校生と保護者とした。オープンキャンパスの来場者は不特定多数であり、愛知県や岐阜県、三重県内の各地から来ている。高校生だけでなく保護者も対象としたことで性別や年齢はばらつきがあり、標本は無作為抽出になる。かつ、プロジェクトメンバーによる発表でアンケートの趣旨やカーシェアリングに関する一定の理解が得られた上で回答していることでより正確な意見が反映された。オープンキャンパスの来場者である高校生や保護者にアンケートを実施したことで、現代マネジメント学部での学びをより具体的に知ることになり、オープンキャンパスの目的である入学広報としても効果があった。また、本学が学生の意欲的な活動を支援しているという学生チャレンジプロジェクトの PR にもなった。

アンケートは個人情報保護や入試の公平性と利益相反等に留意して実施した。個人情報保護に関しては、個人名、住所、電話番号、メールアドレス等は収集しない、入試の公平性に関してはアンケートへの回答が入学への義務ではなく選考において有利になることではないことを示した。利益相反に関しては、入学広報のための学生プレゼンテーションの担当者として立場とプロジェクトメンバーとしての立場の一方を優先した取組にならないように留意した。

オープンキャンパスの各日の学生プレゼンテーションの実施後に QR コードを示し回答を依頼した。また、責任教員のゼミの X (<https://x.com/SugiyamaMizuno>) にて回答を募集した。結果、回答数は 96 件となった。

アンケート結果から、現状のレンタカーやカーシェアリングを利用していない者は75.3%であり、利用が少ないことが示された。その背景には、愛知県は車社会であり、自家用車の保有が高いことがある（今回のアンケートでは68.1%）。マンション内でのカーシェアリングの利用に関しては、利用したい、利用したくない、わからない、がほぼ3分の1ずつの回答であり、回答者の71.6%が自己所有の戸建てに住んでおり、マンションでのカーシェアリングがイメージしづらいことから判断しにくかったと考えられる。カーシェアリングに自分の車を貸したくないが64%と多いことも、カーシェアリングの認知度や理解が低いことが背景にあると考える。

（2）学生の自動車利用やカーシェアリングに関する意識調査（2025年1月に実施、36件の回答）

椋山女学園大学の学生を対象に大学にカーシェアリングを設置した場合の利用に関するアンケート調査は、責任教員の授業に関連した科目（マクロ経済学入門①（地域の課題をマクロ経済学で考える）、データ分析（質問紙の作成、アンケートの実施と集計）の受講者を対象に行った。授業の受講者にアンケートを実施したことでGoogle Formsを活用したアンケートの実施の方法、質問内容や集計方法等について実践的な学びとなり、大学教育としても効果があった。

アンケートは個人情報保護や授業の成績評価の公平性に誤解が生じないように実施した。個人情報保護に関しては、個人名、住所、電話番号、メールアドレス等は収集しない、授業の成績評価の公平性に関してはアンケートへの回答が授業の履修や単位取得の義務ではないことを示した。

該当授業のGoogle Classroomで回答を依頼したが、回答が任意であることで回答数は36件となった。

アンケート結果により、若者のクルマ離れ、免許離れと言われているが、愛知県はクルマ社会であることから免許保持、取得意向は85%以上と高いこと、普段使用している車は軽自動車やコンパクトカーであることが示された。大学に設置したカーシェアリングは、価格は1時間900円～1000円程度、時間は3時間未満の利用が想定された。運転しやすい車で、車内Wi-Fi、Bluetooth機能、スマートフォン充電器があるとよいとの意見であった。大学にカーシェアリングを設置した場合に8割程度が利用したいとの回答であり、ニーズがあることが示された。

②に関しては、アンケート調査によってカーシェアリングの認知度が低いことが明らかとなったことから、ウーブンシティでの実証実験の前にカーシェアリングの認知度を高めることが必要であると考え、椋山女学園大学へのカーシェアリングの導入の実証実験について検討した（添付資料③）。具体的には、椋山女学園大学の建設中の新校舎や星が丘テラスの既存の駐車場へのカーシェアリングの設置により利用の動向について調査することを考えた。カーシェアリングの設置場所を椋山女学園大学内だけでなく既存の星が丘テラスの駐車場を利用すれば新校舎の完成を待たずにすぐの実施することが可能であり、利便性が高まる。実証実験であるため3か月程度の期間を区切って実施する。設置する車両は運転しやすいコンパクトカーで、かつ、衝突安全性や自動ブレーキ等の安全装備を備えたものとする。

新校舎の完成・使用開始は2027年4月からを予定しているため、まずは既存の星が丘テラスの駐車場に椋山女学園大学の学生が利用するカーシェアリングの車両を設置して実証実験を行う。実証実験では以下について把握し、本格的な設置に向けての検討に使用する。

- ・車両の利用状況（利用時間、移動場所等（個人情報として収集せずにビッグデータ化して解析））
- ・運営上の課題（車両の清掃、維持管理）
- ・事故等の発生や対応（重大事故を想定しているのではなく、車両に傷をつける等の日常的に起こりうる事故を想定）

星が丘テラスの駐車場に設置することで、商業施設の利用者や近隣住民の利用も可能とする。但し、学生には学割を適用するなど、料金は差別化する。大学は土・日・祝日等の休日や夏・冬・春の長期休暇があり学生が来ない期間があり、その期間の利用が少ないことで食堂やコンビニ等も営業が困難となっている。他の利用者があること、特に、商業施設は休日の利用者が多いことで利用者の平準化を図ることが出来る。

星が丘テラスの駐車場での実証実験が成功すれば、2025年秋以降のウーブンシティでの実証実験、2027年4月からの新校舎での導入が可能となる。（新校舎への設置のためのデータが得られる。）

③に関しては、2024年4月18日（対面）にトヨタ自動車から、2024年4月25日（オンライン）にウーブンバイトヨタから、大規模マンション内でのカーシェアリングの事業化についてアドバイスを受けた。それ以降に関しては、ウーブンシティはパートナー事業者以外との接触を控えていることから、関連する

事業者としてATグループのトヨタレンタリース愛知に協力して頂き、②で述べたようにカーシェアリングの普及のための取組、具体的には大学への設置について検討した（添付資料③）。

2025年1月30日にトヨタレンタリース愛知を訪問し、アンケート調査の結果の報告と椋山女学園大学や星が丘テラス等へ大学生が利用するカーシェアリングの設置に関する提案を行った。

④に関しては、ウーブンシティは現在は訪問を一切断っており、2025年秋以降の訪問となるため、次年度以降の課題とした。（令和7年度の学生チャレンジプロジェクトに「椋山女学園大学星が丘新キャンパスでのカーシェアリングの実証実験に向けた取組」を申請している。）

4. 大学や地域・社会へ与えた影響

・既に実施されているマンション内でのカーシェアリングの事例では、カーシェアリングの事業者がマンションの敷地内に1台～2台程度を設置して住民が利用するものである。（本報告書はネットにて公開されるものであり、具体的なマンション名や事業者名は記載していない。）その場合、土日等の休日に利用が多く予約できないという問題がある。本提案のマンション内での区分所有者が所有する自家用車によるカーシェアリングであれば、50戸～70戸程度のマンションで休日も含めて常時20台程度は利用可能な状況となり、ネックとなっている利用の制約が解消される。

・この提案や実証実験の意義は関係者に高く評価されており、トヨタレンタリース愛知より協力の申し出があった。トヨタレンタリース愛知が属するATグループ（旧愛知トヨタ）は日本を代表する自動車ディーラーであり、創業期のトヨタ自動車を支えたエピソードは広く知られている。自動車の変革期に当たりディーラーの在り方も変化している中で、本学との取組で新たな視点での展開が期待できる。

・オープンキャンパスの学生プレゼンテーションで発表したことで本学への入学を希望する高校生や保護者に具体的な学びの方法と成果を伝えることが出来た。大学に進学していない保護者や大学教育を受けていても現在行われているようなアクティブラーニングを経験していない保護者もいるため、教育内容と成果を伝える上で非常に意義があった。次年度のオープンキャンパスではカーシェアリングの車両の展示等のインパクトのある内容も考えられる。

・2025年3月8日の名古屋大学で開催された『大学教育改革フォーラム in 東海 2025』の分科会「産学官連携教育」において責任教員が「学生の主体性を育むための産学官連携によるアクティブラーニング」として本取組を紹介した。

5. 今後の課題

・マンション内でのカーシェアリングの事業化は関係者から評価されている。最終的にはマンション内でのカーシェアリングの実現で新たな自家用車の在り方である「集合住宅車」を目指す、そのための実証実験をウーブンシティで行うためには実績が必要である。ウーブンシティは一般の起業家にも広く機会を提供するとされているが、実績のない起業家の提案が採択されるとは考えられない。トヨタ自動車とウーブンバイトヨタが納得する実績を積むことが必要であり、そのためには星が丘でのカーシェアリングの設置による実績が必要である。

2月26日に椋山女学園大学で開催された学生チャレンジプロジェクトの成果報告会にはトヨタレンタリース愛知と東山遊園（星が丘テラス）の関係者が参加している。令和7年度の学生チャレンジプロジェクトに「椋山女学園大学星が丘新キャンパスでのカーシェアリングの実証実験に向けた取組」を申請しており、次年度にトヨタレンタリース愛知と東山遊園と協力して星が丘での実証実験を実現することがウーブンシティでの実施に向けた第一歩となる。

・「ウーブンシティには終わりはない」（技術は永遠に進歩していく）ということから、本事業は後輩へ引き継ぎ、継続していく事業となる。次年度はプロジェクトメンバーは4年生となることから、後輩により継続できる体制の構築を目指す。

・本事業は新校舎建設に向けて意義のある取組となる。特に、新校舎が商業施設、大規模図書館「アクティブ・ライブラリー」、マンション等と隣接し、連携するものとなることが期待されていることで、カーシェアリングの導入は大学生以外の多くの人の利用で地域に貢献するものとなる。

ウーブンシティでの実証実験までの行程表

	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
・基礎的調査	↔				
・アンケート調査	↔				
・実証実験プランの作成	↔		→		
・トヨタレンタリース愛知・東山遊園（星が丘テラス）との折衝	↔	↔			
・相山女学園大学・星が丘テラスでの実証実験		↔	↔		
・ウーブンバイトヨタ・トヨタ自動車との折衝		↔	↔		
・ウーブンシティへの訪問		↔			
・ウーブンシティでの実証実験				←	→

注：プロジェクトメンバーは後輩へ引き継いでいく。

現代マネジメント学部だけでなく必要に応じて他学部へも広げていく。

例、建築関係の知識が必要な場合には生活科学部の学生の協力を受ける。

・事業の成果の詳細を示すために、以下の資料を添付する。

添付資料① 一般向けのアンケート調査の結果

添付資料② 相山女学園大学の大学生へのアンケート調査の結果

添付資料③ 相山女学園大学・星が丘へのカーシェアリング設置の提案の発表資料（2025年2月26日の成果報告会で発表）

マンション内でのカーシェアリングに関する意識調査

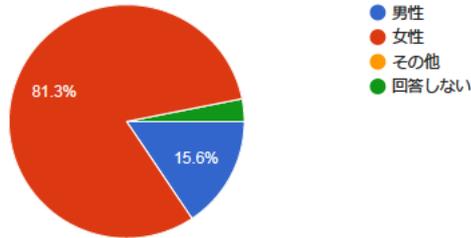
96 件の回答

[分析を公開](#)

性別

[コピー](#)

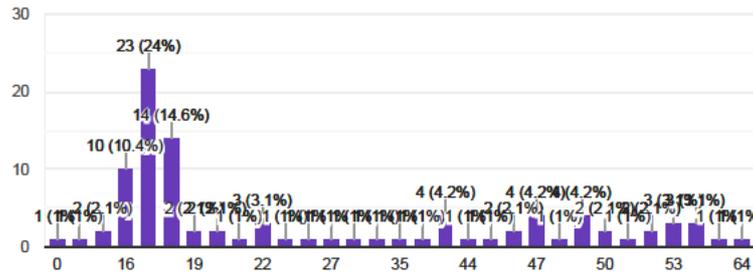
96 件の回答



年齢

[コピー](#)

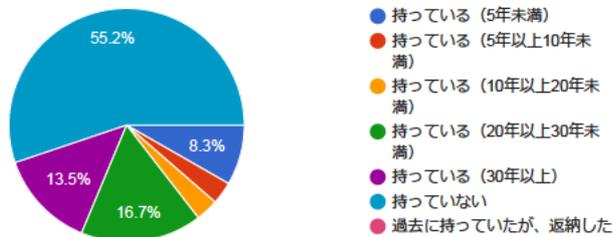
96 件の回答



自動車の運転免許を持っていますか。

[コピー](#)

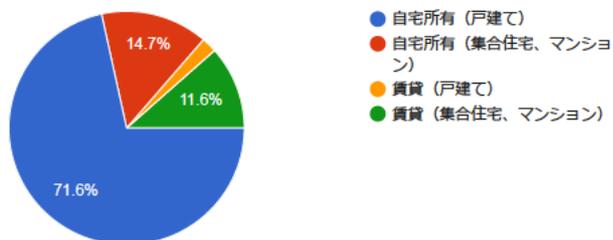
96 件の回答



現在の住居を教えてください。

[コピー](#)

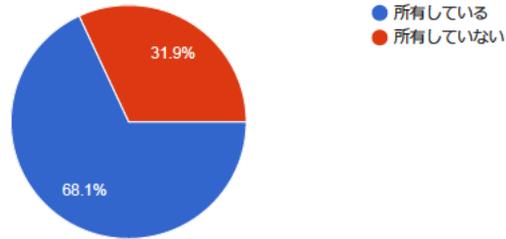
95 件の回答



現在、自家用の自動車を所有していますか。

[コピー](#)

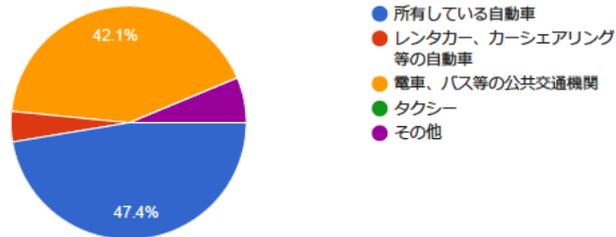
94 件の回答



主な移動手段は何ですか。

[コピー](#)

95 件の回答



その他の方は、お答えください。

6 件の回答

自転車

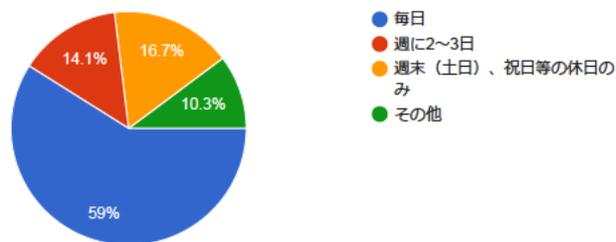
実家の車

徒歩、自転車

所有している自動車をどの程度利用していますか。

[コピー](#)

78 件の回答



その他の方は、お答えください。

5 件の回答

親の車を利用しているので、決まった日に運転することがない

車なし

カーシェアを週に2,3回

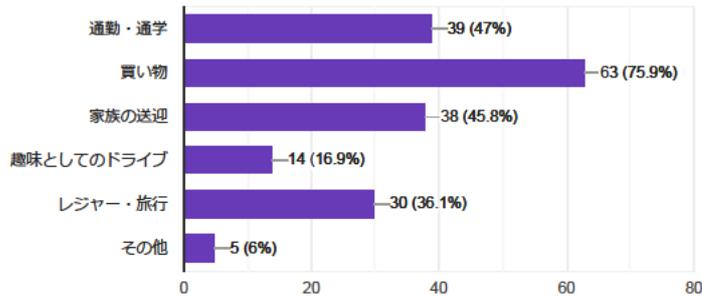
週5

週に4.5回

車の主な使用目的は何ですか。(複数回答可)

コピー

83 件の回答



その他の方は、お答えください。

5 件の回答

習い事や美容院、エステ、フィットネスクラブなど

帰省時に駅から自宅までカーシェアリング利用

日中カフェ作業への移動

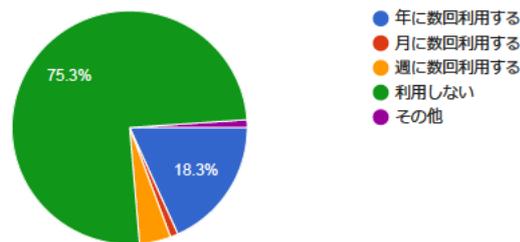
習い事

父親の通勤

レンタカーやカーシェアリングを利用することがありますか。

コピー

93 件の回答



その他の方は、お答えください。

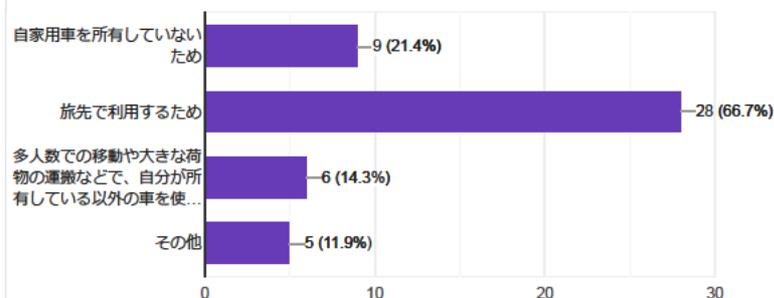
1 件の回答

車が壊れた時

レンタカーやカーシェアリングを利用する理由は何ですか。(複数回答可)

コピー

42 件の回答



その他の方は、お答えください。

6件の回答

夜中に高速バスで帰省し、交通手段がない為

大阪のマンション駐車場料金と車両維持費を鑑みた際に、通勤で使用しないのであれば格段にカーシェアの方が安上がりであるから

個人間カーシェアのエニカには高級車のラインナップが豊富なため乗りたいクルマを選べる

車の点検

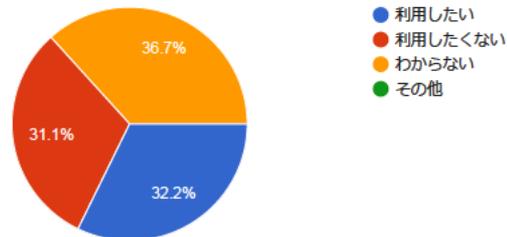
運転出来ないため

自家用車があるため

マンション内には住民が所有する車が常に駐車されています。所有者が利用しない時間に車を借りるカーシェアリングを利用したいですか。

[コピー](#)

90件の回答



その他の方は、お答えください。

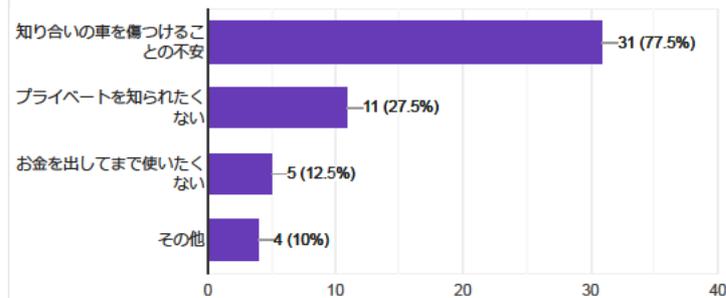
0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

上記の質問でカーシェアリングを利用したくないと回答された方はその理由をお答えください。（複数回答可）

[コピー](#)

40件の回答



その他の方は、お答えください。

5件の回答

貸した側が不快な気持ちになるかもしれないから。

知らない人とのやり取りが必要
トラブルになる。

他人(知らない人)の車(ハンドルやシート等)を触りたくない

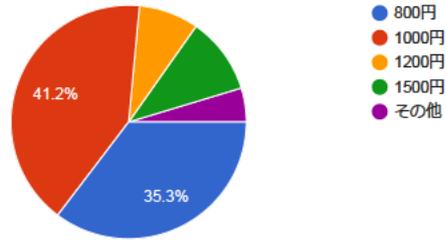
人が使ったのを使いたくない

事故があった場合の責任の所在、保険

上記の質問のカーシェアリングを利用する場合、1時間当たりいくらの料金が妥当と考えますか。（ガソリン代、保険料等も含まれます。）

[コピー](#)

85件の回答



その他の方は、金額をお答えください。

3件の回答

クルマの車種やグレードにも寄るが、フィットなどの一般的な乗用車であればタイムズカーシェアと同程度であれば距離的優位があるため使う

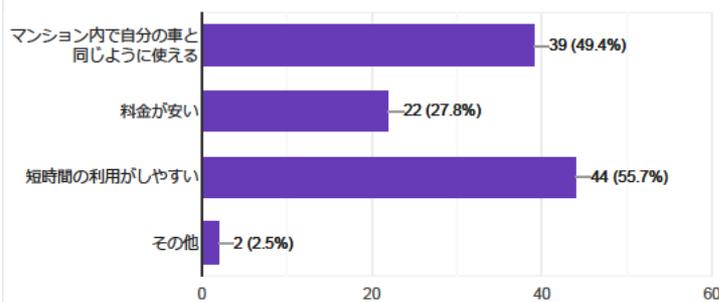
わからない

2000

マンション内でのカーシェアリングのメリットをお答えください。（複数回答可）

[コピー](#)

79件の回答



その他の方は、お答えください。

2件の回答

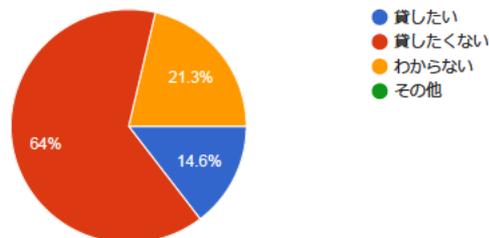
同居家族で同じ時間帯にそれぞれ車が必要な時に便利

わからない

所有している車を自分が使っていない時間にカーシェアリングとして貸すことをしたいですか。

[コピー](#)

89件の回答



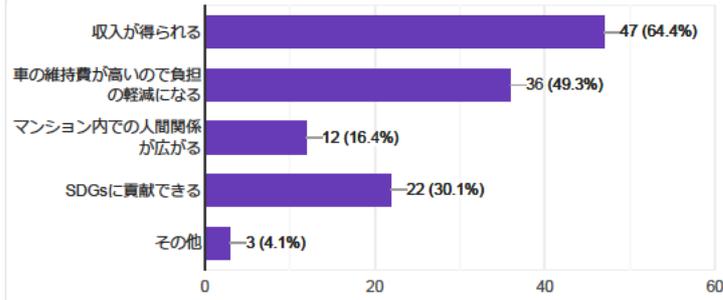
その他の方は、お答えください。

0件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

所有している車を貸し出すことのメリットをお答えください。(複数回答可) [コピー](#)

73件の回答



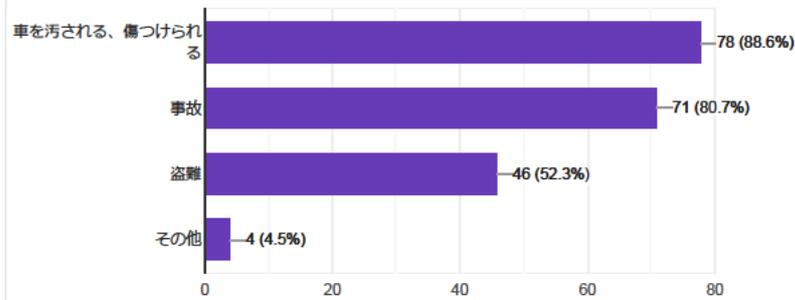
その他の方は、お答えください。

1件の回答

貸すことはありえない。貸して収入得たい人が貸せばいい。

所有している車を貸し出すことで不安に思うことをお答えください。(複数回答可) [コピー](#)

88件の回答



その他の方は、お答えください。

2件の回答

急に自分が使いたい時に貸していたら使えないから困る

マンション内トラブル

マンション内でのカーシェアリングに関して、改善したらよい点やご意見など自由にお書きください。

14件の回答

他人に借りる、貸すにあたり事故、傷などが元となりその後の人間関係に不安が残るのが課題だと思う。

個人所有の車ではなく、共用の車を設置して、カーシェアリングする方法がいいと思いました

保険での問題がある。保険会社によっては個人間のカーシェアを許可しない場合がある。マンション内でカーシェアする場合は住民の利用したい時間帯が重なり、平日は利用されず休日に利用者が集中してしまうため借りにくくなる。カーシェアとしては向いていない。

大手カーシェアですら利用マナーや、傷の無申告が多発しているため、CtoCのマンション住民間貸借となると係争が生じた際に面倒だと感じます。

使用したいときを調査してみてもは。時間帯、用途、天気など

現状タイムズカーなどがマンション駐車場に用意されている場合もあるが部外者が立ち入るので快くは思わないため限られたコミュニティ限定で運用できるカーシェアがあれば利用も限定されるためより良いサービスが提供できると思います。

個人ではなくて業者にする。

エニカのようなプラットフォームを利用すれば今すぐにも実現できますよ

重視すべきは、私物を車内に置かずにシンプルな車内を保つ。

貸す上でのルールやマナーを書類にし、契約をしっかりと結ぶ

安全面

事故や傷など気になるけど、保険はどう払ってるのかわからない

カーシェアリングを不安に思う注意事項を、書類にして、借りる側の同意を得てから貸し出すシステムにすると良い。

当方が住んでいる1000世帯以上が暮らすマンションにおいても、カーシェアの検討、及び今回と同様のアンケートを取りましたが、自家用車所有率が高いこともあり、反対意見が多い結果でした。SDGSにも有効とは考えるものの、いざ実生活の目の前のメリデメを踏まえると、採用に二の足を踏む方が多いように思います。

自動車の在り方やカーシェアリング等に関して、ご意見など自由にお書きください。

12件の回答

気軽に借りられそうだった。

自動車のあり方については、あるとつい頼って歩いたり自転車、公共交通機関が行ける距離でも乗ってしまうし、運動不足や環境に悪い、あと、事故率も高くなるし、当たり前のように車があるのはどうなんだろうと思うことはあります。

カーシェアリングは、戸建てに住んでると考えにくいけれど、マンションや一人暮らしの多い共同住宅、あと転勤族の多い若い世代のファミリー層のマンションなどでは、便利だと思いました。

最近、タクシーの運転手の方々が客から暴力を受けたり、トラブルに巻き込まれるケースが多くなっています。カーシェアリングは個人間で行うものであるため、責任の面や裁判などに発展した場合いろいろと問題が発生すると思います。これらはどのように管理するつもりなのか不明なので、個人的には心配な面はかなりあります。

マンション内のレンタカー型カーシェアには、いくつかの不利な点があります。まず、マンションの世帯数に対して提供される車両が少なく、需要に対して供給が追いつかないことが多いです。また、利用者の属性が似ているため、平日は利用が少ない一方で休日に予約が集中しやすく、稼働率が上がらず採算性が期待できません。さらに、カーシェアの管理会社の選択を誤ると、期待通りのサービスが受けられないという問題も生じます。

そのため、マンション内の住民限定で個人間カーシェアを行うというアイデアは、前例がなく新しい視点として興味深いものです。しかし、個人間カーシェアを利用したいと考える人の割合がそもそも少ないことが課題で、マンション内に限定してサービスを開始しても、車をシェアしたいと考える住民が十分に集まらない可能性があります。

東京・大阪においては通勤に用いることは困難であり、夜間や週末利用に限れば経済的利得はカーシェアが圧倒的に優位です。一方で、かつて当方が住んでいた名古屋や岐阜では車社会であり所有の方が快適であったりと、土地や文化によって使い分けの必要性があるかと考えます。

繰り返しになりますが物好きが貸せばいい。安くで借りれるなら場合によりありがたく使用する。

カーシェアは何人も利用できるためどうしても性善説の上に成り立っていると思います。マンション内など限られたコミュニティでカーシェアをすればある程度信用が担保されているためより丁寧に扱われるのではないかと思います。

公用車を土日は、カーシェア代わりにする。
公共交通が貧弱な地域は、毎日乗るとタクシー代が高いし、タクシーすぐ来ない。
クルマだと小回りきくし、特に田舎とかは、配備してほしい。
最低新幹線の駅には、おきましょう。
特に、時間制約のある社会人は、便利だね。
関東地方は、タクシー迎車料金500円です。

独身の方は車を1台持つよりも、周りの方とカーシェアをしてお出かけを楽しんだり、買い物の助けとなったりするため、メリットである。

デメリットについてなにもスピーチが無かった事が気になった。
デメリットももう少し考えそれをどう改善するのかなどを発表した方が良い案が出ると思う

みんな綺麗に使ってくれるとは限らないからトラブルもありそう

導入に際しては、住民間のシェアよりも、タイムズカーなどのカーシェアリングサービス導入が現実的だと思います。また、災害対策などにも使えるEV充電を導入しつつ、余剰電気をEVカーシェアに回す、マンション外の住民にもサービスを提供して収益を得るなど、大義も踏まえながらも、全住民にメリットのある形で導入を検討することが大事だと思います。当マンションでも検討した経緯があるので、もし必要でしたらご連絡ください。[REDACTED]

ご協力ありがとうございました。アンケート調査の結果は研究発表等に活用させていただきます。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

学生の自動車利用やカーシェアリングに関する意識調査

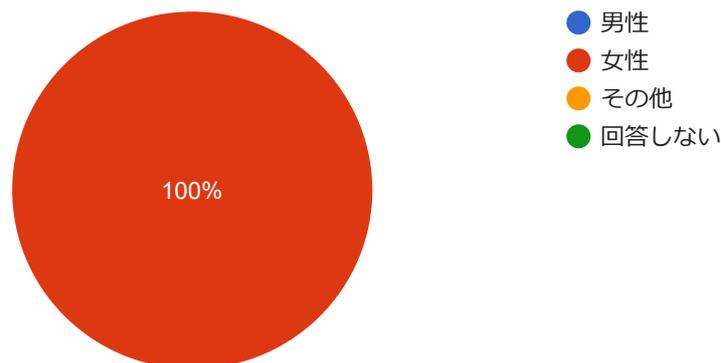
36 件の回答

[分析を公開](#)

性別

 コピー

36 件の回答

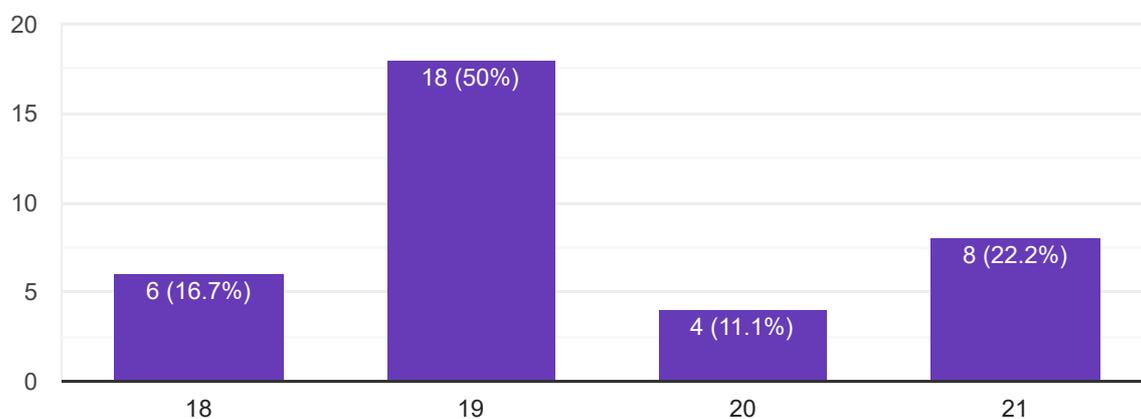


年齢

 コピー

半角の数字で入力してください。

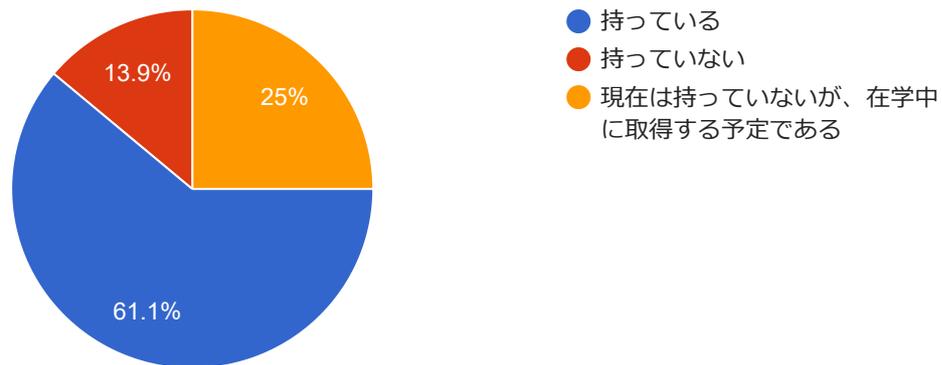
36 件の回答



自動車の運転免許を持っていますか。

コピー

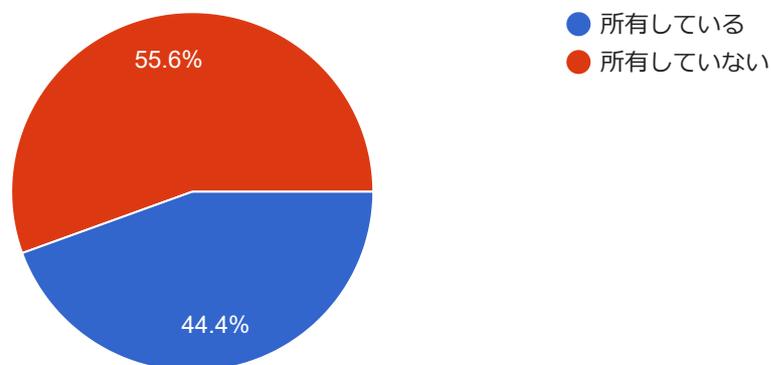
36 件の回答



クレジットカードの有無（料金の支払いに必要なため）

コピー

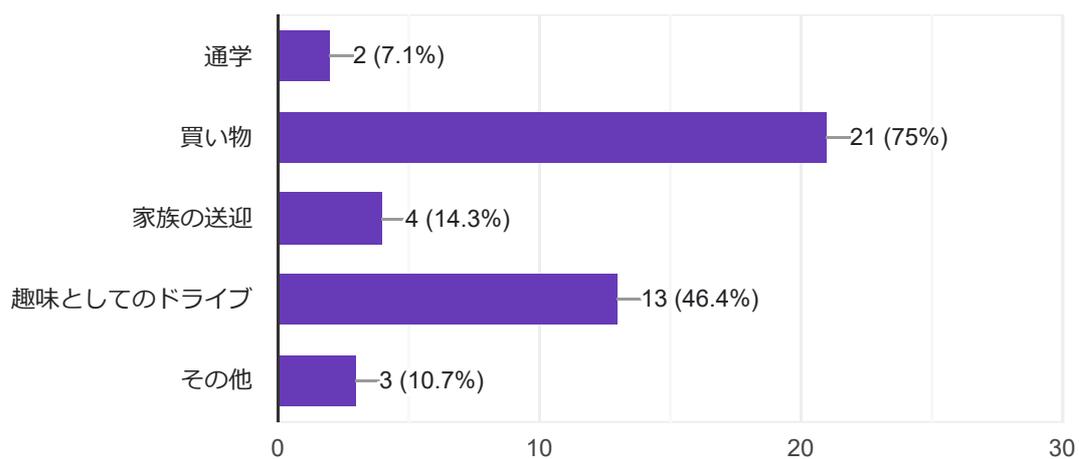
36 件の回答



車の主な使用目的は何ですか。（複数回答可）

コピー

28 件の回答



その他の方は、お答えください。

3件の回答

病院通い

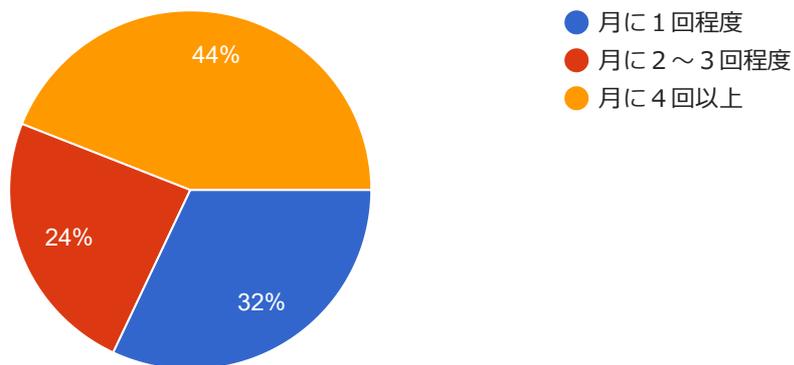
バイトの通勤

アルバイトに行く時

車の利用頻度はどの程度ですか。

 コピー

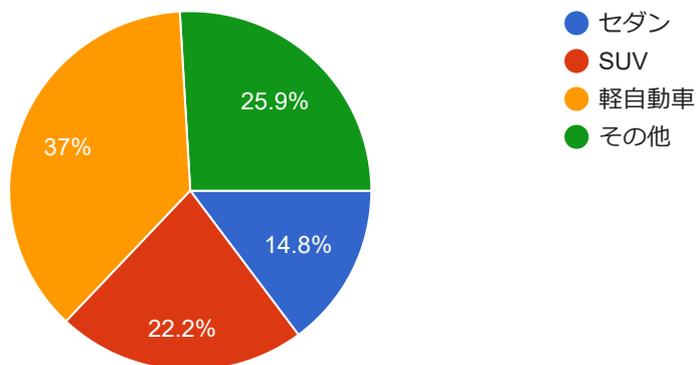
25件の回答



普段はどのような車に乗っていますか。

 コピー

27件の回答



その他の方は、お答えください。

6 件の回答

ベルファイア

わからない

コンパクトワゴン

コンパクトカー

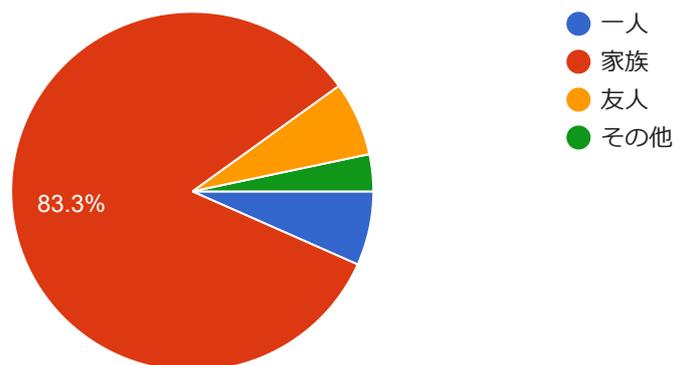
ミニバン

ジューク

誰と車に乗ることが多いですか。

 コピー

30 件の回答



その他の方は、お答えください。

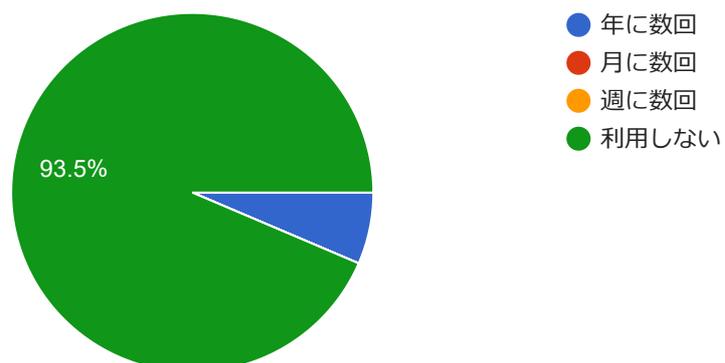
1 件の回答

彼氏

レンタカーやカーシェアリングを利用することがありますか。

 コピー

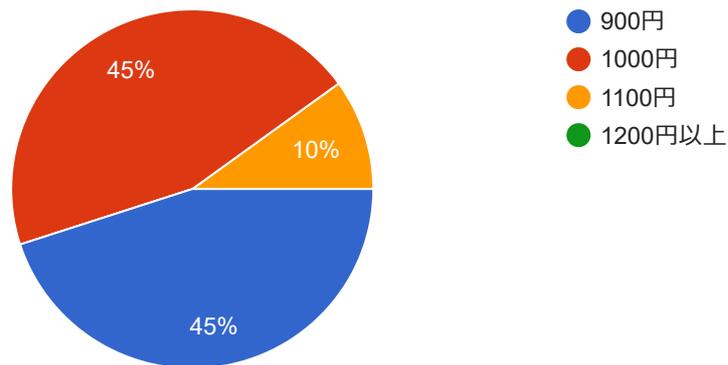
31 件の回答



カーシェアリングで希望する1時間の料金はいくらですか。

コピー

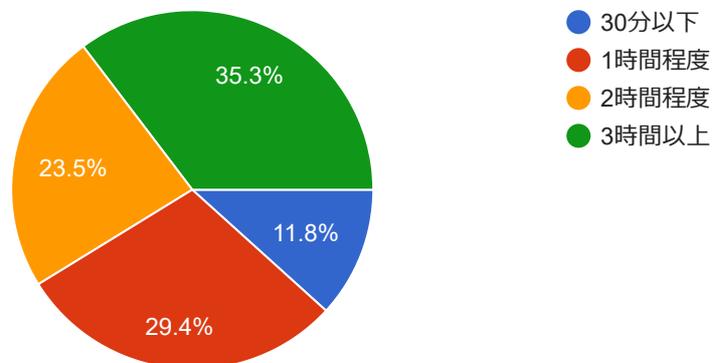
20件の回答



カーシェアリングを利用する際、1回につき何時間程度借りますか。

コピー

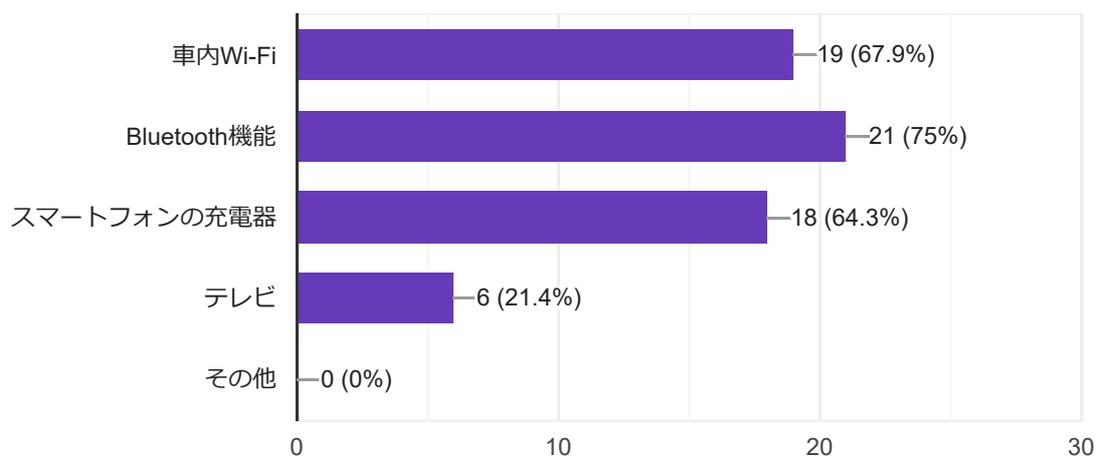
17件の回答



カーシェアリングの車にあるとよい機能やサービスを教えてください
(複数回答可)。

コピー

28件の回答



その他の方は、お答えください。

0件の回答

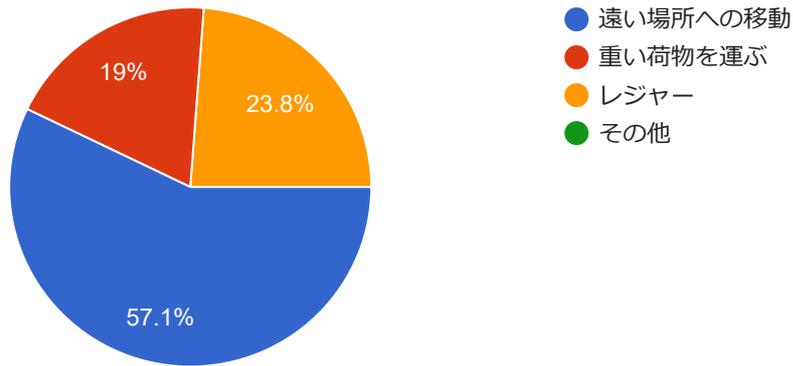
この質問にはまだ回答がありません。



カーシェアリングの車を使おうと思う理由は何ですか。

 コピー

21 件の回答



その他の方は、お答えください。

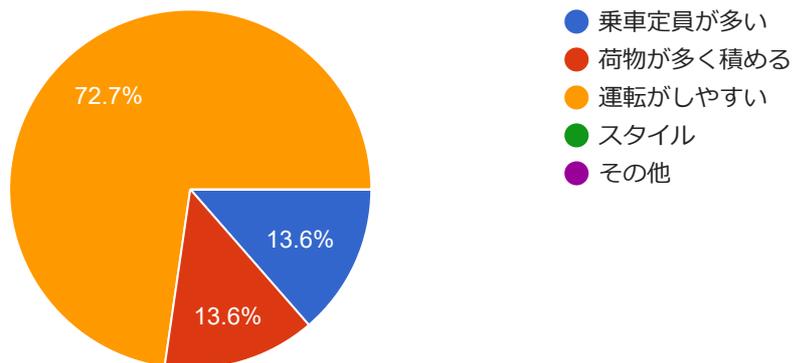
0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

カーシェアリングの車両を選ぶ基準は何ですか。

 コピー

22 件の回答



その他の方は、お答えください。

0 件の回答

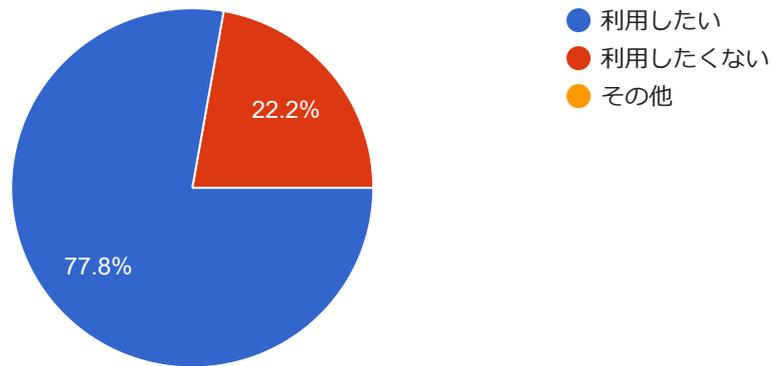
この質問にはまだ回答がありません。



椋山女学園大学に学生が利用できるカーシェアリングの車を設置することを考えています。利用したいかをお答えください。



36 件の回答



その他の方は、お答えください。

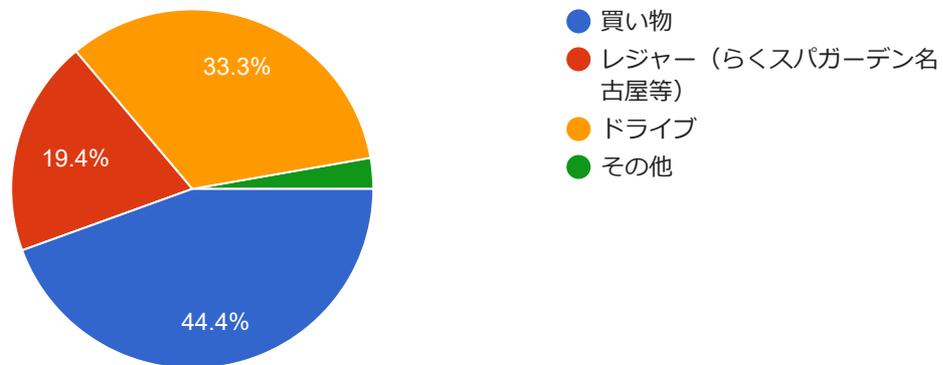
0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

椋山女学園大学に設置したカーシェアリングの車を利用の用途をお教えてください。（授業の空き時間などの短時間での利用を想定しています。具体例、近隣のお店での買い物、らくスパガーデン名古屋等への移動）



36 件の回答



その他の方は、お答えください。

0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。



梶山女学園大学にカーシェアリングを設置する場合に求めることなど自由にお書きください。

4 件の回答

学割

運転しやすい車

料金が安く済むこと

いつでも利用できる

自動車の在り方やカーシェアリング等に関して、ご意見など自由にお書きください。

1 件の回答

アイサイト付き

ご協力ありがとうございました。アンケート調査の結果は研究発表等に活用させていただきます。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

Does this form look suspicious? [レポート](#)

Google フォーム





学生チャレンジプロジェクト報告会 2025年2月26日（水）

トヨタ自動車との連携によるウーブンシティでの マンション内でのカーシェアリングの実証実験に向けた取組

梶山女学園大学 現代マネジメント学部 3年生
坂根璃胡 高橋華 角田遥彩 二ノ宮杏璃 野田歩実
松田成未 武藤愛佳 山下美並 山田麗香



01 活動内容

マンション内でのカーシェアリングについて、2025年からウーブンシティで実証実験を行うための準備として、

- ①顧客ニーズの把握のためのアンケート調査
- ②実証実験プランの作成
- ③トヨタ自動車・ウーブンバイトヨタ等との折衝、トヨタレンタリース愛知（ATグループ）と大学へのカーシェアリングの設置の検討

を行った。

ウーブンシティへの訪問は次年度の課題とした。（トヨタ自動車・ウーブンバイトヨタの受け入れ態勢が整っていないため。）

01

①顧客ニーズの把握のためのアンケート調査

- アンケート調査を2回実施。
- マンション内でのカーシェアリングに関する意識調査
(2024年6月～10月に実施、96件の回答)
- 学生の自動車利用やカーシェアリングに関する意識調査
(2025年1月に実施、36件の回答)

01

②実証プランの作成



画像の出典: 椋山女学園大学「キャンパスリニューアルプロジェクト」

<https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/about/campusrenewalproject.html>

NagoyaTravelGuide SHACHI NAGOYA me <https://shachime.com/ja/spot/hoshigaoka/>

01

③ トヨタ自動車・ウーブンバイトヨタ等との折衝



- ・2024年4月18日(対面)にトヨタ自動車から、2024年4月25日(オンライン)にウーブンバイトヨタから、大規模マンション内でのカーシェアリングの事業化についてアドバイスを受けた。
- ・ウーブンシティは現在は訪問を一切断っており、2025年秋以降の訪問となるため、次年度以降の課題とした。
(令和7年度の学生チャレンジプロジェクトに「椋山女学園大学星が丘新キャンパスでのカーシェアリングの実証実験に向けた取組」を申請している)
- ・2025年1月30日にトヨタレンタリース愛知を訪問し、アンケート調査の結果の報告と椋山女学園大学・星が丘テラス等へのカーシェアリングの設置に関する提案を行った。

2025年1月30日 トヨタレンタリース愛知にて

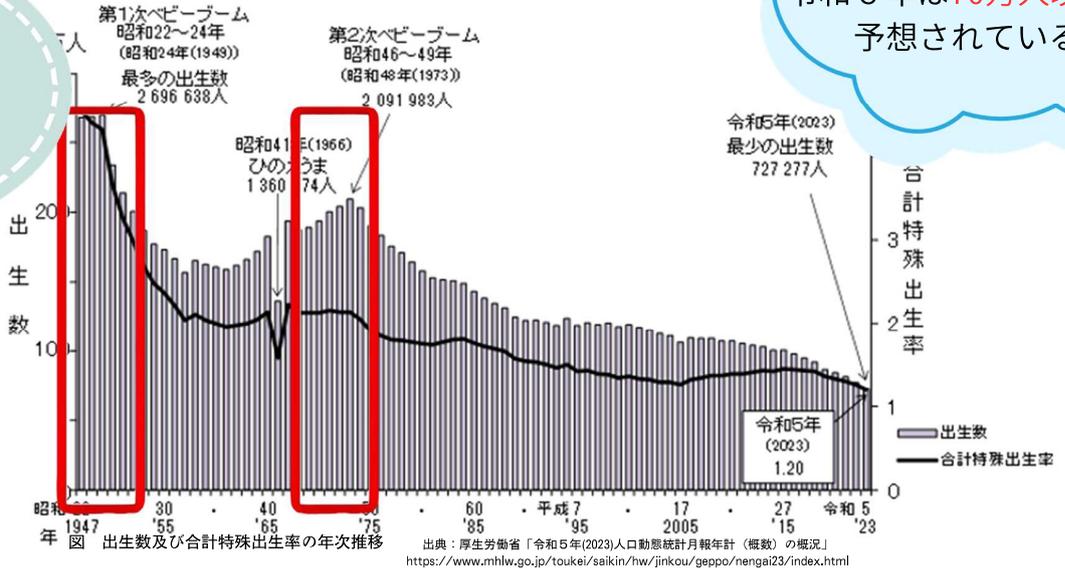


02

自動車を取り巻く背景

日本の最大の課題は少子高齢化

自動車需要の最大のターゲットは
団塊の世代と
団塊ジュニア世代



令和6年は70万人以下と
予想されている

02

自動車を取り巻く背景

自動車へのニーズの変化

団塊の世代
団塊のジュニア世代
(バブル世代)

一家に一台

愛知県には一人に一台



30代以下、Z世代

必要な時に利用するもの



03

リース・レンタカー・カーシェアリングについて



リース

出典：トヨタレンタリース愛知ホームページ
<https://www.trl-aichi.co.jp/recruit/numbers/>



- ・ **レンタカーよりリースの台数が圧倒的に多い**
トヨタレンタリース愛知の場合…

レンタカー貸出し件数

店舗	全体
平均15件/日	平均1,000件/日

レンタカー保有台数
6,000台 (2019年8月現在)

リース契約台数

36,000台

県内シェア	県外シェア
66%	35%

- ・ **リースのほうが手間がかからず儲けやすいことが特徴**
- ・ **レンタカーは店舗や人件費が必要となるためコストが大きいのがデメリット**

03

リース・レンタカー・カーシェアリングについて



カーシェアリング

- ・ レンタカーよりも短時間から利用できる
→ **必要な時に応じて車に乗れる**
 - ・ 窓口での手続きが不要
 - ・ **営業時間外でも借りられる**

顧客にも社会にもメリット



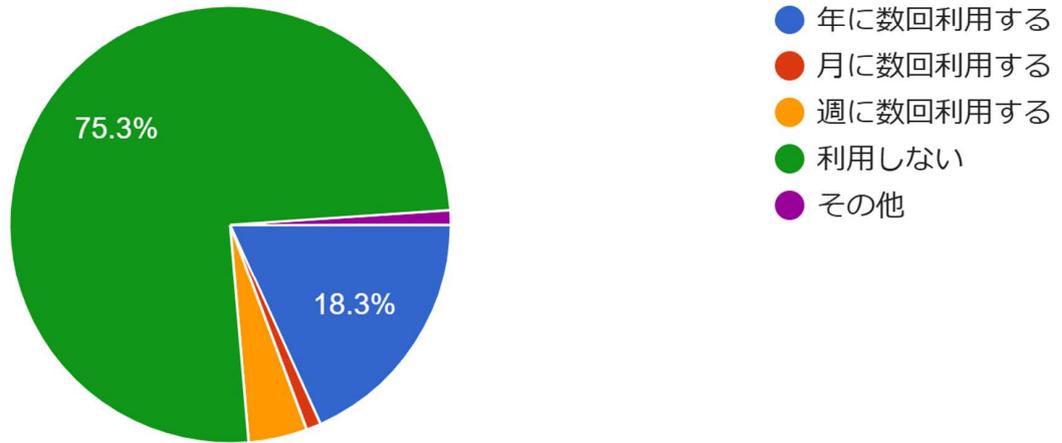
無人のカーシェアリングが普及すれば…

- ・ 人件費の削減となる
- ・ 社会全体の車保有台数を減少させることができる

→ **省エネやCO2排出抑制にもつながる！**

レンタカーやカーシェアリングを利用することがありますか。

93 件の回答

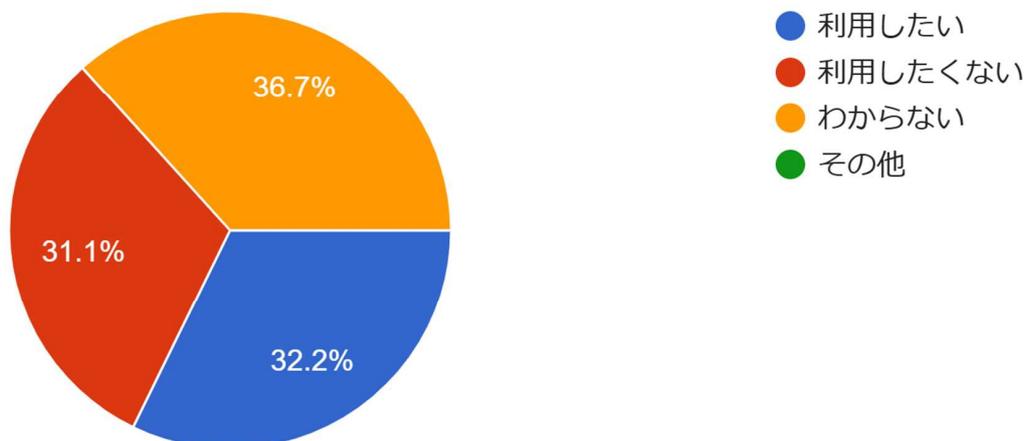


- 利用していない者が多い。
- カーシェアリングに関しては認知度も低い。

マンション内には住民が所有する車が常に駐車されています。

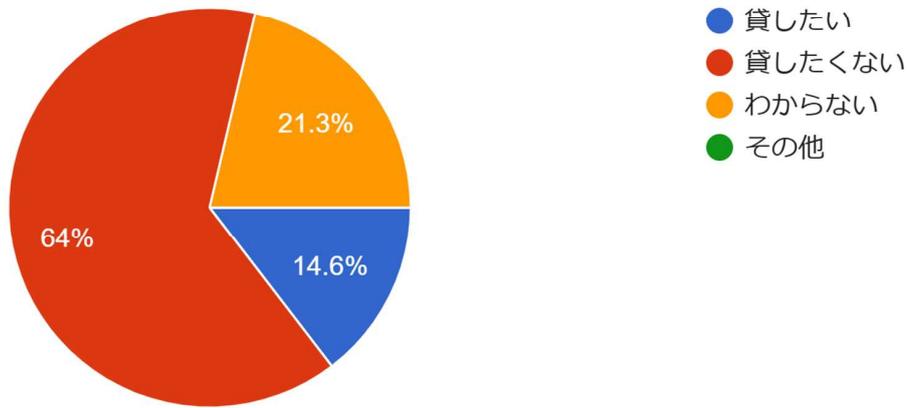
所有者が利用しない時間に車を借りるカーシェアリングを利用したいですか。

90 件の回答



- 「わからない」「利用したくない」が多いのは、カーシェアリングに関する理解が低いから。

所有している車を自分が使っていない時間にカーシェアリングとして貸すことをしたいですか。
89件の回答



- ・「貸したくない」「わからない」が多いのは、カーシェアリングに関する理解が低いから。

03

カーシェアリングに関する理解を高めるために

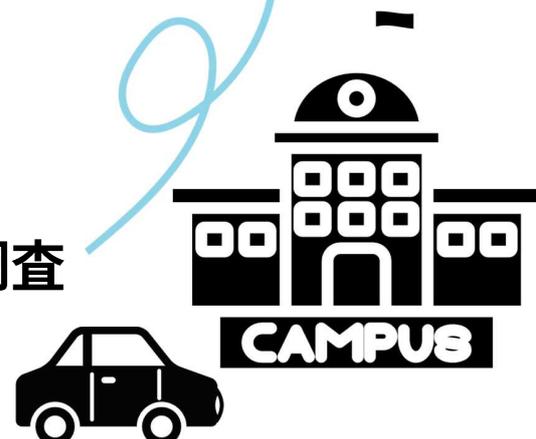
カーリースはコスト面で効率的

実際の利便性、ニーズの可視化、
実現可能性を検討・改善
大学内カーシェアリングの普及へ

→ カーシェアリングも**同等のパフォーマンス**で提供したい！

法人リースに近い
形態で

椋山女学園大学で
カーシェアリングを行うことで調査



04

車の利用の用途の拡大

レンタカーの利用割合

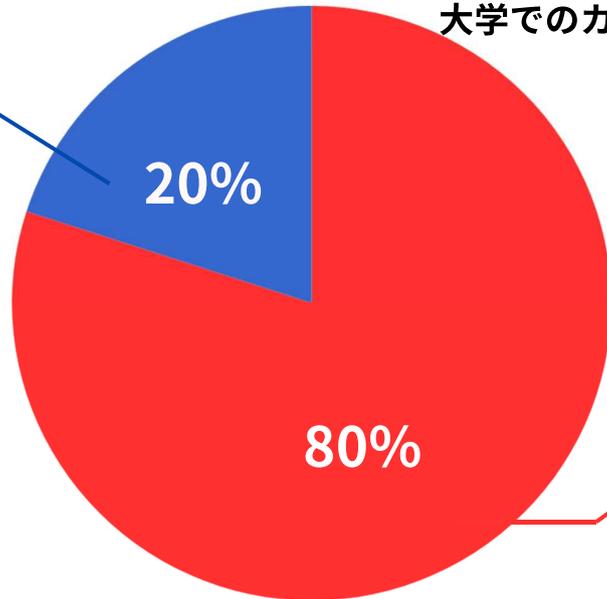
車を所有していない若者が増加

レジャー利用でのニーズ◎

大学でのカーシェアリングは利用促進に!



プライベート



ビジネス

出典：トヨタレンタリース愛知ホームページ
<https://www.trl-aichi.co.jp/recruit/numbers/>

04

車の利用の用途の拡大

▶ 表1-388 男女別運転免許保有者数と年齢別保有率（令和3年末）

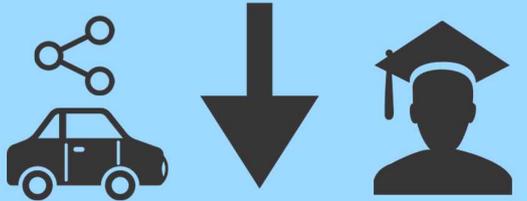
運転免許保有者数（千人）あたり運転免許保有率74.7%

年齢層	男		女	
	運転免許保有者数 (千人)	運転免許保有率 (%)	運転免許保有者数 (千人)	運転免許保有率 (%)
15歳以下	4,345	44.9%	1,951,968	8.8%
16歳～19歳	2,900	73.7%	2,304,656	34.1%
20歳～24歳	4,564	86.1%	3,929,956	55.2%
25歳～29歳	3,624	91.2%	3,488,523	72.7%
30歳～34歳	3,653	94.5%	3,462,416	82.9%
35歳～39歳	3,909	95.6%	3,735,777	87.3%
40歳～44歳	4,659	97.5%	4,341,713	91.5%
45歳～49歳	4,927	95.7%	4,715,066	90.7%
50歳～54歳	4,144	95.7%	3,967,132	90.7%
55歳～59歳	3,735	95.1%	3,586,224	89.5%
60歳～64歳	3,351	91.6%	3,070,431	85.5%
65歳～69歳	3,277	86.9%	2,846,229	80.8%
70歳～74歳	3,205	78.7%	2,521,310	70.3%
75歳以上	2,314	20.9%	483,920	16.5%

運転免許の保有率は低く、人口が少ない

若者の車離れ

大学でのカーシェアリング



若者の車の利用促進につながる

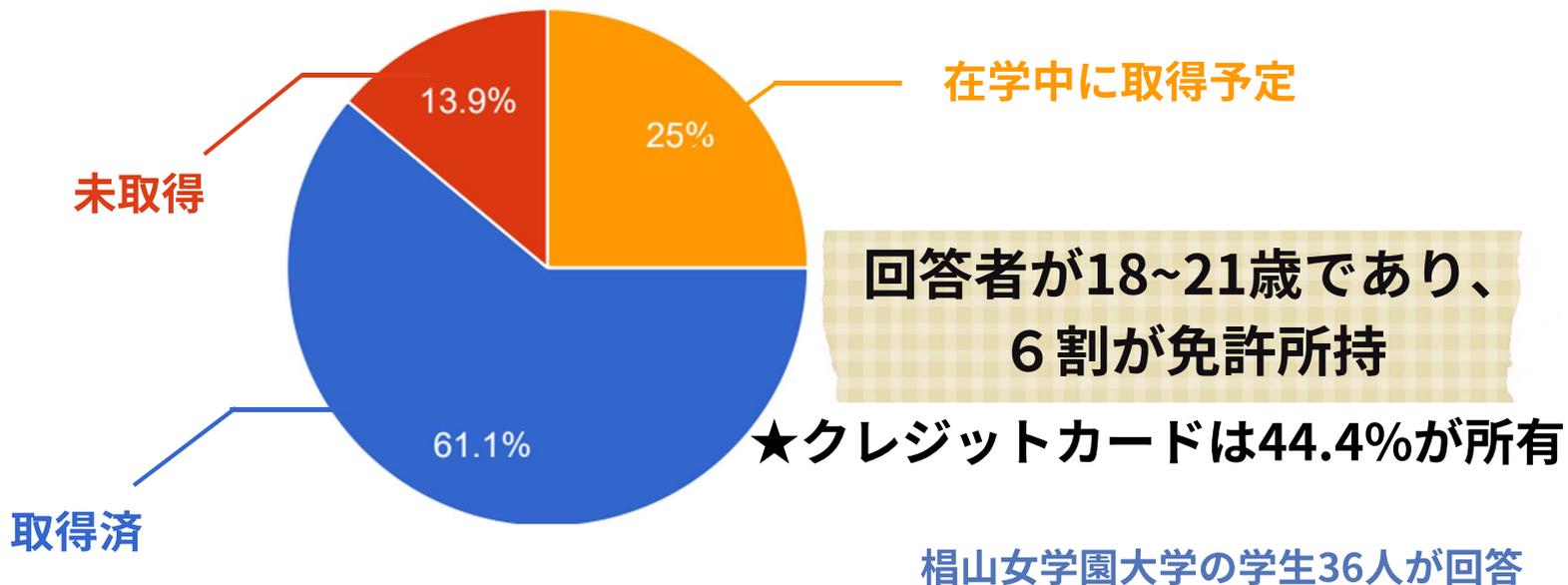
出典：内閣府「令和6年交通安全白書」

https://www8.cao.go.jp/koutu/taisaku/r06kou_haku/zenbun/genkyo/h1/h1b1s2_3.html

05

アンケート調査の結果の分析

i 若者の運転免許の取得状況

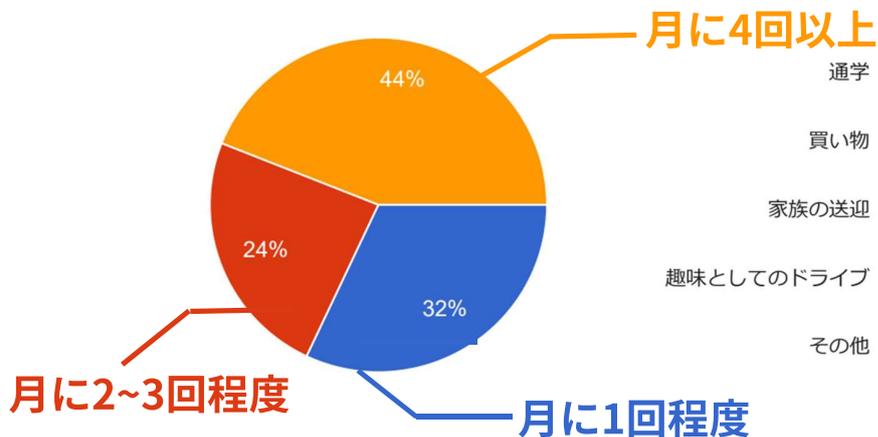


05

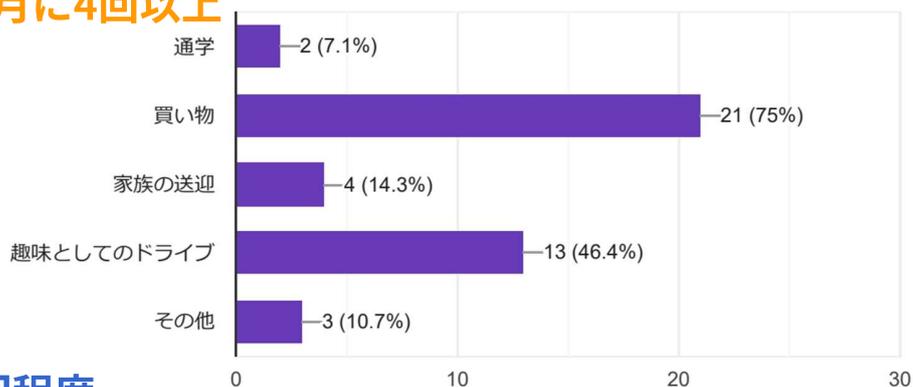
アンケート調査の結果の分析

ii 自家用車の利用頻度や使用目的

Q.使用頻度



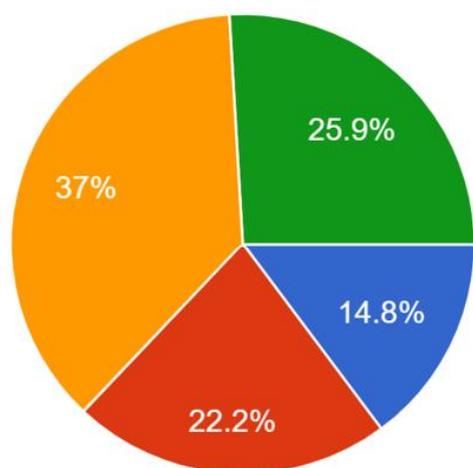
Q.使用目的



楢山女学園大学の学生36人が回答

普段はどのような車に乗っていますか。

27件の回答



- セダン
- SUV
- 軽自動車
- その他

その他の方は、お答えください。

6件の回答

ベルファイア

わからない

コンパクトワゴン

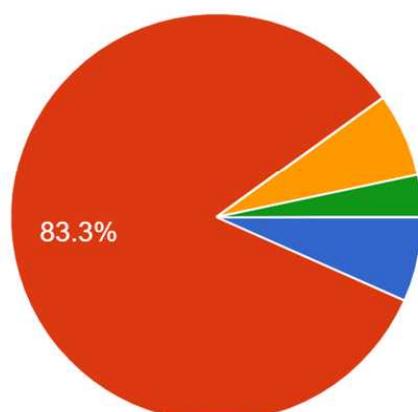
コンパクトカー

ミニバン

ジューク

誰と車に乗ることが多いですか。

30件の回答



- 一人
- 家族
- 友人
- その他

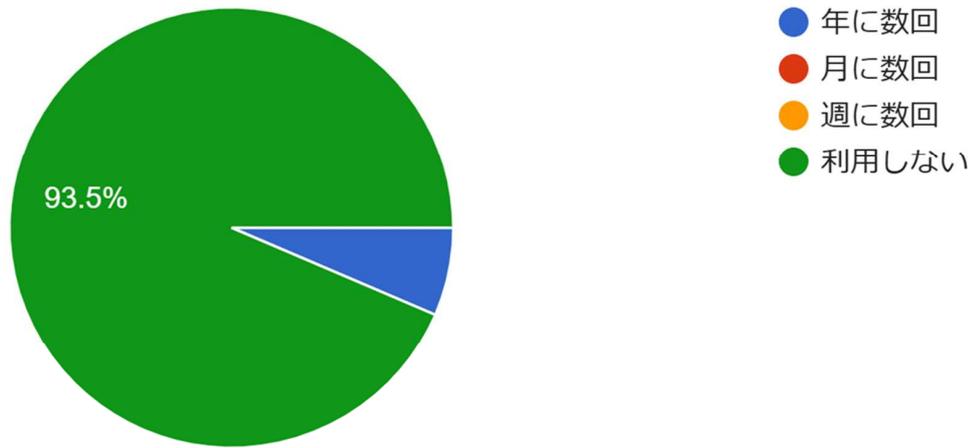
その他の方は、お答えください。

1件の回答

彼氏

レンタカーやカーシェアリングを利用することがありますか。

31件の回答

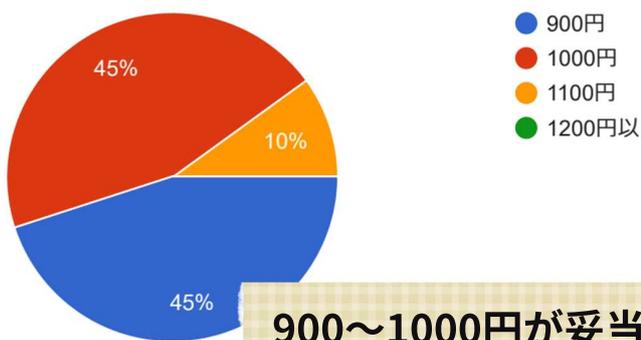


9割以上が利用していない。
利用者を増やす伸び代は大きい。

05 アンケート調査の結果の分析

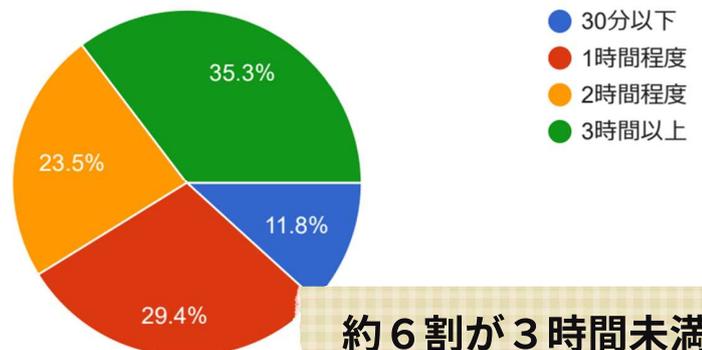
iiiカーシェアリングにおける料金・時間について

Q.希望する価格(1時間あたり)



900~1000円が妥当

Q.利用時間(1回あたり)

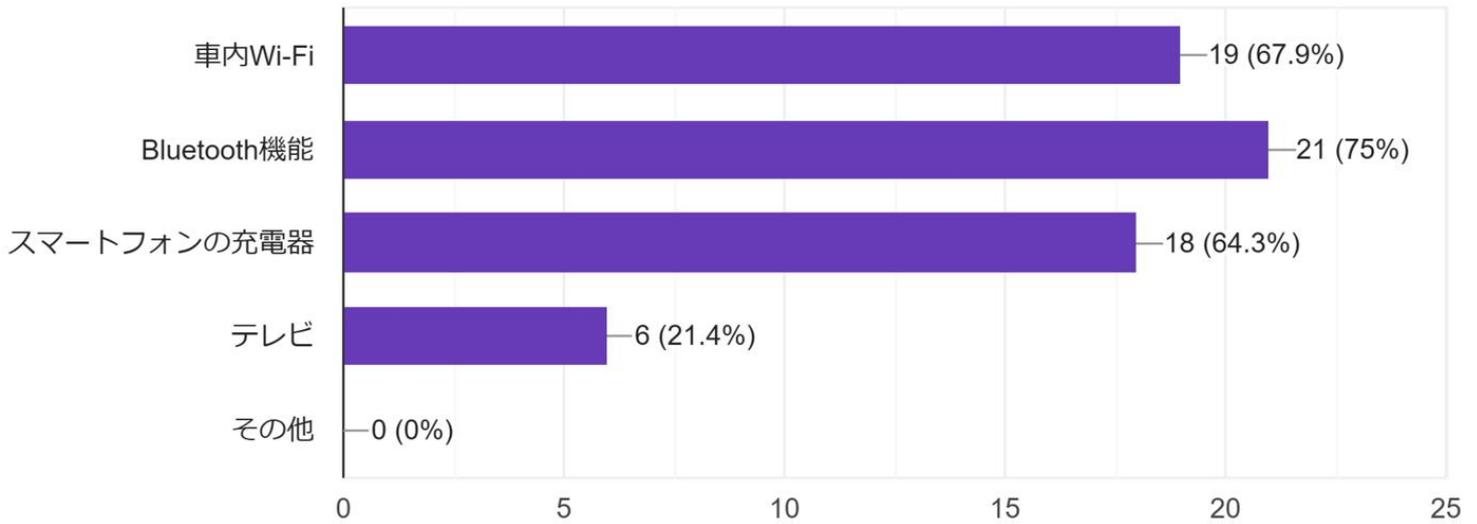


約6割が3時間未満

椋山女学園大学の学生36人が回答

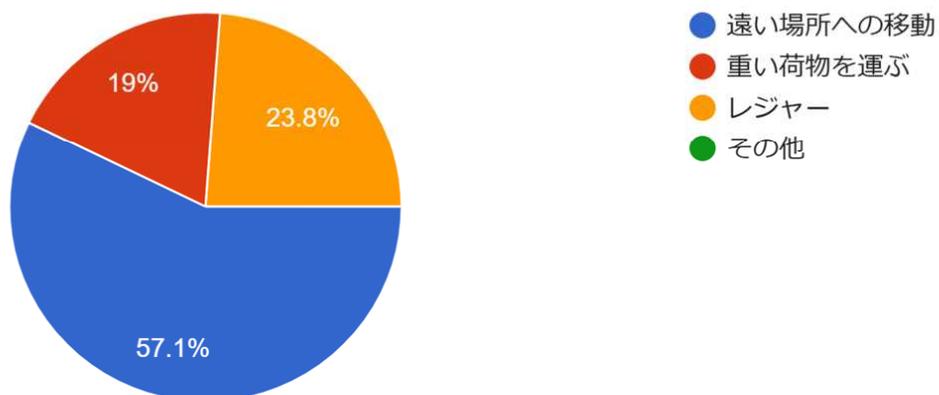
カーシェアリングの車にあるとよい機能やサービスを教えてください（複数回答可）。

28件の回答



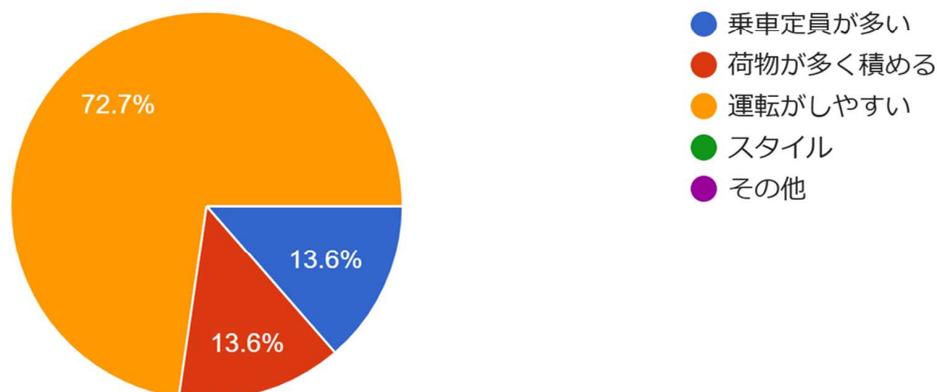
カーシェアリングの車を使おうと思う理由は何ですか。

21件の回答



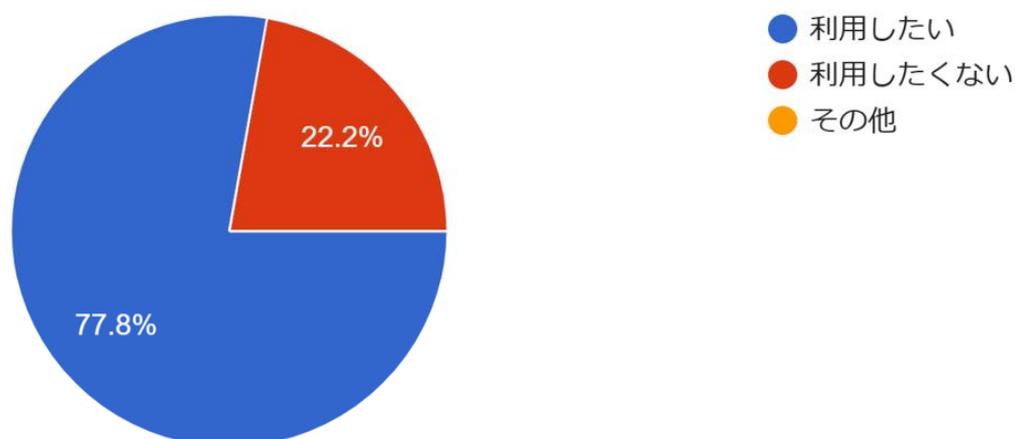
カーシェアリングの車両を選ぶ基準は何ですか。

22件の回答



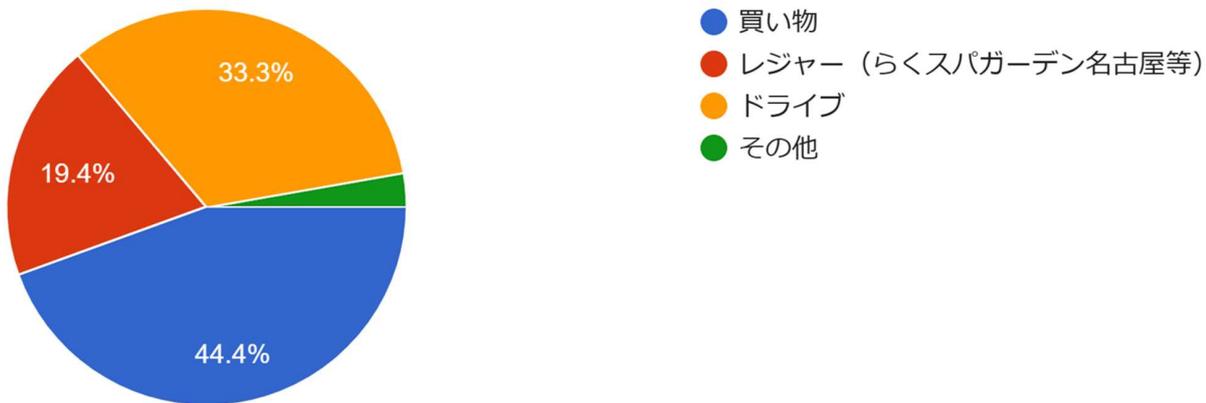
**7割以上が運転のしやすさを重視。
運転のしやすいコンパクトカーを、安価に設置する。**

梶山女学園大学に学生が利用できるカーシェアリングの車を設置することを考えています。利用したいかをお答えください。



8割近くが利用したいと回答

椋山女学園大学に設置したカーシェアリングの車の利用の用途をお教えてください。
(授業の空き時間などの短時間での利用を想定しています。
具体例、近隣のお店での買い物、らくスパガーデン名古屋等への移動)



**買い物やレジャーへのニーズが多い。
ビジネス利用が多いレンタカーとは違ったニーズがある。**

椋山女学園大学にカーシェアリングを設置する場合に 求めること (アンケートによると)

「学割」・「運転しやすい車」・「料金が安く済む」・「いつでも利用できる」などを回答いただいた



**運転がしやすく、安価で、手軽に利用できる
カーシェアリングへのニーズがある。**

05 アンケート調査の結果の分析

利用が想定される場面の具体例

ゼミ活動で
現地調査をしたい



電車・バスでの
移動が困難



雨の日のアルバイト



カーシェアリングでは・・・
限られた時間や予算・柔軟な予定に対応可能！

05 アンケート調査の結果の分析

分析結果のまとめ

- ・現状、レンタカーの利用は少ない
- ・カーシェアリングを利用したいという回答が多い
- ・利用時間は数時間程度で価格も妥当



どちらも実現！

若者が車を手軽に利用する機会の提供
&
一定の収入の確保

06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置



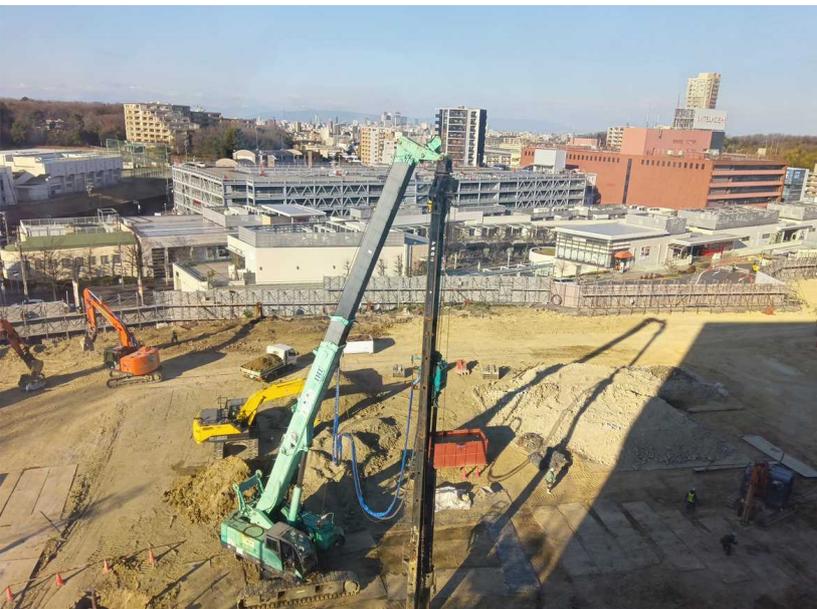
梶山女学園大学は星が丘ボウルの跡地に
2027年4月の利用開始に
向けて星が丘キャンパスのリニューアル
プロジェクト(新校舎の建設)を行っている。

→設置場所の確保が可能。

画像の出典:梶山女学園大学「キャンパスリニューアルプロジェクト」
<https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/about/campusrenewalproject.html>

06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置



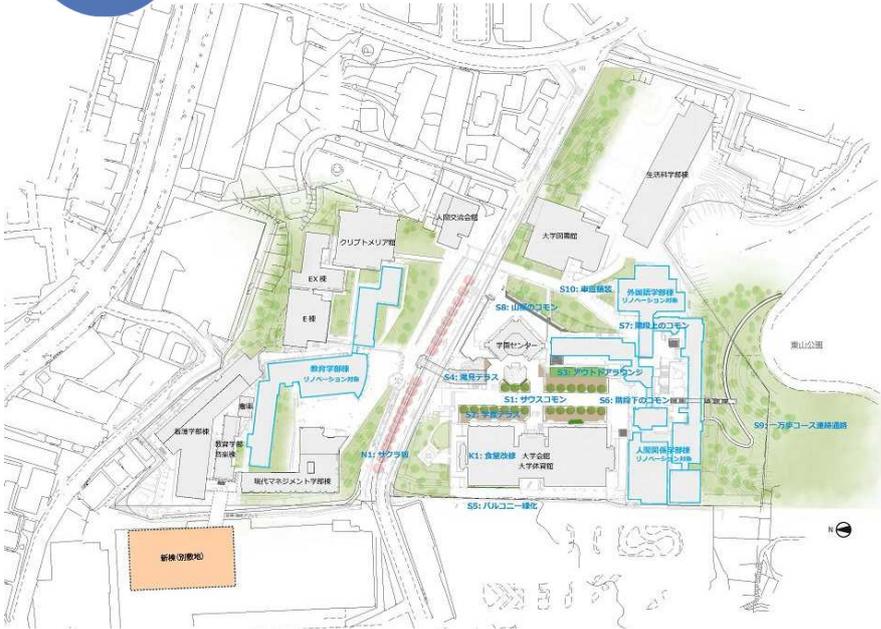
星が丘ボウル跡地には
梶山女学園大学だけでなく、

- ①星が丘テラスを拡張した商業施設
- ②名古屋市立の大規模な図書館
「アクティブ・ライブラリー」
- ③マンションが建設される。

それらを対象とした
カーシェアリングの設置

06

椋山女学園大学へのカーシェアリングの設置



新校舎は地域に開かれたものとなる。

設置場所は椋山女学園大学の敷地だけでなく、星ヶ丘テラス・星ヶ丘三越の駐車場を活用できる。

画像の出典:椋山女学園大学「キャンパスリニューアルプロジェクト」
<https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/about/campusrenewalproject.html>

06

椋山女学園大学へのカーシェアリングの設置

i 設置のための課題

車の維持・管理



車のメンテナンスや
トラブル発生時の対応

星ヶ丘モーターサービスに委託

車の設置場所



広い敷地内の大学で
どこに設置するか

星ヶ丘駐車場

料金設定



学生が利用しやすい価格設定

大学生向けの割引
星ヶ丘自動車学校の卒業生割引



- ・アンケート調査を拡大させて情報を増やす
- ・実現化に向けた改善点を明らかにしたい

06 梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

ii 設置によるメリット

1 学生

空きコマや学校がない日でも車を使用したい時に使える

2 大学

大学の知名度向上や他大学との差別化、大学の地域貢献となる

3 地域住民・商業施設

公共交通機関・歩道の混雑緩和や、商業施設や飲食店の利益向上

4 トヨタレンタリース愛知

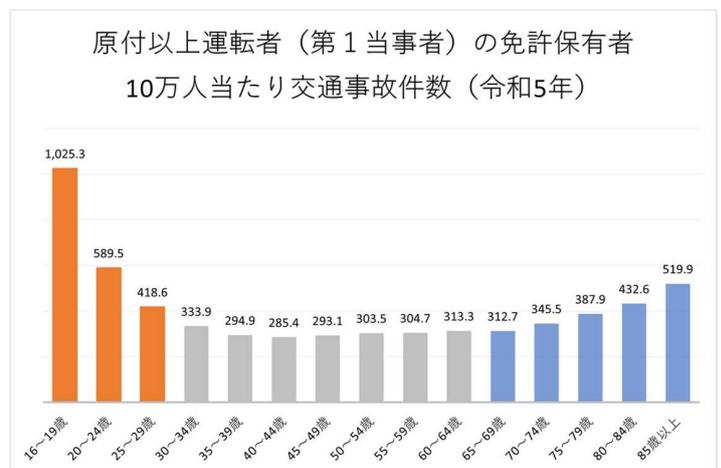
トヨタレンタリース愛知・ATグループの知名度や親近感の向上となり、採用活動にも役立つ

06 梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

iii 本大学へ設置する上での懸念（他大学でも同様）

→ 学生の交通事故

交通事故は、
高齢者層より若年層の方が多い



06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

iii 本大学へ設置する上での懸念（他大学でも同様）

学生の交通事故



大学側

大学への批判を危惧して導入を躊躇する

本音

保護者からの批判来そう…

学生の事故でニュースで
放送されるかなあ・・・



06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

操作・判断の誤りの少なさ：自動車学校を出たばかりの若者の運転は「模範的な運転」が多い。

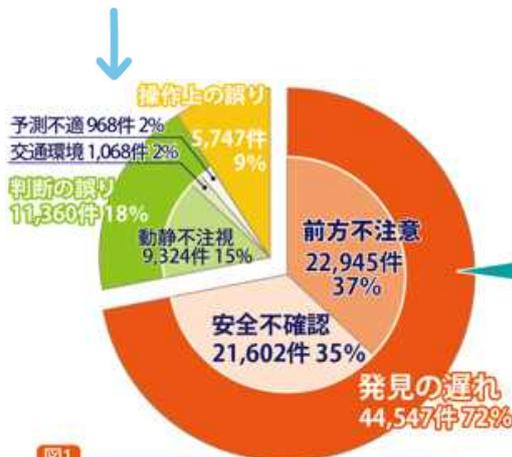


図1

16～24歳の若年ドライバーの人的要因別事故件数の割合（2017年中）

※ 構成比は小数点第1位を四捨五入して表示しているため、合計が100%にならない場合があります。

図1,2出典：公益財団法人交通事故総合分析センター 平成29年版交通事故統計データ「人的要因別・性別年齢層別事故件数(1当・車両)」より弊社作成



図2

人的要因のうち25～64歳（10歳単位での平均）に比べ、16～24歳の若年ドライバーの事故件数が1.5倍以上多く、かつ100件以上発生しているケースの比較（2017年中）

06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

25～64歳の年代と比較し、若年ドライバーの事故が特に多いケース

「居眠り運転」
…最多の約**2.3**倍



「雑談等話をしていた」
「テレビ操作等」
「携帯操作」
…約**1.6**倍

運転と関係ない行動で起きた事故
→前方不注意の傾向が多い

東京海上日動若年ドライバーの発見の遅れによる事故を防ぐ2019年5月号
<https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/world/guide/drive/201905.html#anc-quizA>

06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

若年ドライバーの事故ケースの対策

「居眠り運転」



利用可能時間は昼間
助手席のサポート
遠出の利用は少ない

+

「テレビ操作等」



- ・助手席の人に任せる
- ・複数人での利用必須にする

+

「雑談等話をしていた」
「携帯操作」



事前に利用するにあたっての注意事項をまとめた
ガイドラインを作成し、必ず確認して乗車してもらう

06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

逆に多く対策しながら多く利用し、運転に慣れ、
交通事故減少に貢献できる大学へ！？

星が丘自動車学校との教習？

免許取得日の制限？

交通事故はあらゆる状況で起きる。



06

梶山女学園大学へのカーシェアリングの設置

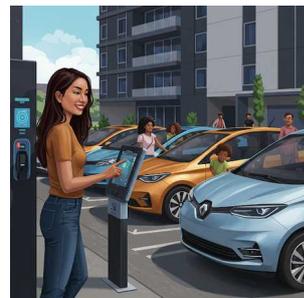
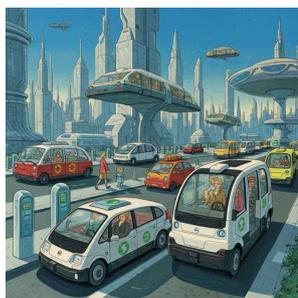
あらゆる状況で事故は起きる。

→ 相対化し、安全対策を考えて実施する。

→ 交通安全教育にもなる。

交通事故の年間の死者数は日本は約3000人、世界では約100万人
風呂の事故で亡くなる人は交通事故の約2倍。
だからといって車や風呂を使わないわけではない。





100年後には今では思いもしない自動車の
使用方法や所有形態になっている！？

カーシェアリングは100年後に向けた
最適解のひとつとなる。



イラストは生成AI（Gemini）により作成。

トヨタレンタリース愛知（ATグループ）と
椋山女学園大学の連携で新事業化



日本中の大学へも広げられる。

（愛知県内の大学だけでも**約50校**。規模の経済性は十分に働く。）



ご清聴ありがとうございました



イラストはCanvaから使用しています